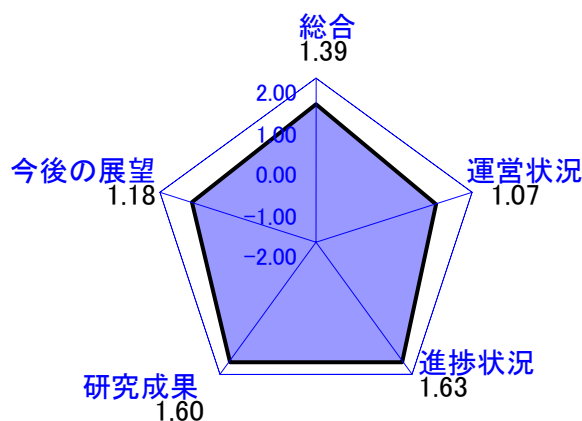


島根大学プロジェクト推進機構平成 18 年度研究プロジェクト評価

研究プロジェクト：重点研究部門
健康長寿社会を創出するための医工農連携プロジェクト
 —新たな人体解析システムの確立と地域に根ざした機能性食品の開発—

	総合	運営状況	進捗状況	研究成果	今後の展望	得点平均
得点	1.39	1.07	1.63	1.60	1.18	1.37
評価	B+	B+	A	A	B+	B+



適切なリーダーシップのもとで医工・医農連携が進められ、各テーマではほぼ順調に成果を上げている。サイエンスカフェなどを通じて外部への発信も積極的に行われ、DHAの神経新生効果に関する特許化や骨スクリューの実用化など、社会への還元についての姿勢も評価できる。「機能性と安全性の評価」チームを加えたことも、成果の質を保障する上で効果が期待できる。

一方、まだ昨年も指摘されたようにテーマの数が多く、各研究チームの成果が全体のゴールである「健康長寿社会の創出」に向かうベクトル上にあるとは言いがたい部分もある。また、個々の公表論文のなかには、このプロジェクトの成果とは考えにくいものも散見される。最終年度としてまとめる際には、成果が確実に期待されるテーマに集中すべきである。「胎児・新生児・・・」の研究は、現段階では実用化・産業化とはまだ距離があり、従って他のテーマとの関連性は希薄であるとの印象を否定できない。他のテーマと同時にゴールに到達することは難しいと予想されるが、ユニークで将来性も期待できるので、このテーマを他から切り離し、当面は基礎研究に集中して確実に成果を蓄積することが肝要と思われる。